

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社フィールズ

②施設・事業所情報

名称：グローバルキッズ綱島SST保育園	種別：小規模保育
代表者氏名：高橋 洋子	定員（利用人数）：17名（17名）
所在地：〒223-0052 横浜市港北区綱島東4-3-42-107	
TEL：045-642-7301	
ホームページ：http://www.gkids.co.jp/facilities/nursery_123.html	
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：2018年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社グローバルキッズ	
職員数	常勤職員： 4名 非常勤職員： 3名
専門職員	（専門職の名称） 名
	保育士
	調理師
施設・設備の概要	（居室数）保育室：2 （設備等）トイレ、事務室

③理念・基本方針

企業理念：	子ども達の未来のために
保育理念：	豊かに「生きる力」を育てる
保育目標：	自己肯定感が高く、何ごとにも全力楽しめる
園目標：	「やってみよう」を通して自分を愛する 相手の気持ちに気づき、自分の気持ちを伝えていく
保育方針：	子どものありのままの姿を愛し、愛着を形成していく
園方針：	様々なことを肯定していき、経験する機会を増やしていく 気持ちを受け止め、他児の思いを伝えていく

④施設・事業所の特徴的な取組

0歳児から2歳児までの乳児小規模保育園
子どもの愛着を形成する
戸外で活発に過ごす

<p>子どもが主体で遊び込める環境設定</p> <p>チーム保育の実践</p>

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和2年6月11日（契約日） ～ 令和3年2月12日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	初回（ 年度）

⑥総評

<p>◇特に評価の高い点</p> <p>1) 信頼関係を築き、温い愛着による保育 大人との関わりが最も大切な0歳から2歳児を預かる園では、目指す保育ポイントとして子どもとの信頼関係を築くことと全面的に愛着を持って接することを第一としています。保護者と離れている間、親代わりとして関わる保育士一人ひとりの対応が、子どものこの先の人格形成に関わることを常に意識し、子どもの生命を育み、生活リズムや興味・好奇心が芽生える環境の中で安心して過ごせる信頼関係を築いています。 17名という少人数の園であり、子どもの育ちを職員全員で共有し、連携を取りながら支援するチーム保育が浸透しています。</p> <p>2) 倫理観とプロ意識を持った保育者を追及 乳児への保育支援に、保育士の倫理観の元に、専門的・技術的な質の高い保育を行っています。法人の目指す人財は「子どもたちにとって職員が豊かな心を持った輝いた大人を魅せる」であり、これを踏まえて園では、自己チェックノートで園長はじめ、保育士、調理師の職種別にプロとしての認識を深めています。 職員全員で、「施設における自身の役割」「役割を実行するために」「今期の行動姿勢」「行動姿勢を実行するために」について毎月、保育の専門性について自身の言動を振り返っています。年度末には、自身の実績と行動を確認し、スクリー的に保育士の人間性、専門性の向上に繋げています。</p> <p>◇改善を求められる点</p> <p>1) 地域に信頼される社会的インフラの実現 園は、集合住宅の1階部分に「街づくり」の一環として2018年4月に開園しています。法人のビジョンには、2030年に「職員・親子・地域に信頼され、子どもたちの育ちと学びの社会インフラになる」ことを目標としていますが、園では、地域の子育てニーズに応えるべき具体的な取り組みが十分ではないと考えています。このコロナ禍で更に行き場のない地域の親子に子育ての悩み、年齢に合わせた遊びや絵本など、電話やアプリ（ICTシステム）で発信するなど、できることから継続的に取り組める地域支援が期待されます。</p>

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

<p>第三者評価を受けるにあたり、関係される皆様においてはご協力ありがとうございました。</p> <p>第三者評価をする目的や、評価なども丁寧にお話しただけで、自身の園の振り返りを前向きに行うことができました。</p>

自己評価

職員一人一人が振り返りを行うことで、自分たちが日々行っている保育について話し合えたり、認識を持つ良い機会となりました。

小規模での難しさはあるけれど、その中でも良い保育に向けて自分たちが改善できるところ等、明確になりました。

第三者評価調査者による調査において

保育の様子、園運営を丁寧に観察し、考察していただきました。

保育者の子どもへの話しかけや、対応の仕方など細部に渡り見ていただき、小規模ならではの一人一人と向き合っ、一人一人を大切に尊重する保育を良い点と評価していただきました。

地域では、近隣の保育園や福祉サービスと情報交換を行ってはいるものの、小さな育児講座や遊びの会などができるよう、発信をしていけたらと思います。

コロナの状況下でも保護者の方と子どもの成長を共有でき、安心安全にお預かりできるよう前向きな園運営に取り組みたいと思います。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり